

No.194
2020.11.20

郷土

庄原コミュニティセンター報

庄原のうごき

令和2年9月30日現在

世帯数.....2,595戸

男性.....3,555人

女性.....3,822人

合計.....7,377人

発行／庄原コミュニティセンター

出費市製川町庄原3835 (電話)72-4600 (FAX)72-4602

つながる庄原 笑顔の未来

活かそう 人を 歴史を 資源を

たくさんの思い出をありがとう

“あいがも農法でもち米づくり”は今年度で終わります

庄原こどもエコクラブ

あいがも農法でたくさんのことを学びました!!



2010年に「しまね自然と環境」財団の助成事業を受け、環境問題について地域として取り組んでいこうということから始めた活動です。庄原小学校2年生に「こどもエコクラブ」の会員になっていただき、地域のボランティアスタッフ15人と一緒に除草剤、農薬を使わない“あいがも農法”に取り組むことにしました。次の年からは庄原幼稚園児も一緒に活動に参加することになりました。

田植えも悪戦苦闘で泥に足を取られなかなか前に進まず、しりもちをついた子どももたくさんいました。ぐにゅぐにゅした泥の中に素足で入った感触に児童は大歓声をあげていました。田んぼから上がったアスファルトの上にかわいい足あとがベタベタと無数に広がっていたことを懐かしく思い出します。



代表の伊藤幸治さんは機会があるごとに子どもたちにベトナムの枯葉剤の影響で奇形児として生まれた“ベトちゃん、ドクちゃん”のお話をされます。未来ある子どもたちに安全安心な食べ物を食べてもらいたいと、伊藤さんの田んぼ、畑では除草剤、農薬は使われません。自身が病気になれたこともあり、食にはとても熱い想いを持って作っておられます。だから“あいがも農法”なのです。

農業は天候に左右されたり、大変な作業もありますが、スタッフ一同子どもたちから「田植え、稲刈りがとても楽しかったよ!!」「あいがもさんもかわい!!」「もちがとってもおいしかった!!」と言ってもらえたことに元気をいただき、やりがいもありました。子どもたち以上にスタッフが楽しみにしていた事業でした。また町で子どもたちに出会った時、名前を呼んであいさつをしてくれたこともうれしいことのひとつです。

2010年から11年間ふれあった庄原小学校2年生との“あいがも農法でもち米をつくろう”の事業は終わりますが、これからもみんなで環境に関心を持って、暮らしやすい安全安心な地域であって欲しいと願っています。



荘原地区文化祭

荘原地区文化祭実行委員会

10/10
(土)

10/11
(日)

文化祭のお礼

文化祭実行委員長 渡部 誠治

今年の文化祭はコロナ禍の中、例年とは違い規模を縮小した飲食無しの展示を中心とした文化祭でした。

当初、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催するか、中止するかを文化祭実行委員会で検討しましたが、「荘原の活性化のために規模を縮小してでも開催しよう。」と、全員の意見が一致し実施の運びとなりました。

毎年行っていた講演会・演奏会・コンサート、及び今年度同時開催を予定していた「ひかわキレイマルシェ」については、三密回避のため開催を取りやめ、展示を中心とした文化祭としました。

教室、サークルの皆さん、コミセンの各専門部の皆さん、自治協会の理事の皆さんには数日前から、掃除、物品の移動などの会場準備や、展示、当日の運営にご協力いただきました。また、受付での来場者の方々の健康チェック・三密回避のための一方通行の実施などのコロナ対策を徹底していただき、素晴らしい文化祭にいただきました。厚くお礼申し上げます。

また、二日間でご来場いただき文化祭を盛り上げていただきありがとうございました。

規模を縮小した展示を中心とした文化祭でしたが、「落ち着いた雰囲気、文化の香り高い文化祭らしい文化祭だった。」との声も聴きました。

来年は新型コロナウイルスの感染が収束し、例年どおりの華やかで賑わいのある文化祭が開催できることを願っています。



ステキ
ねー！

さつまいも掘り

自主企画事業

大きいのが
とれたー！！

荘原幼稚園・荘原保育園・東部保育園の3園と一緒に育てたさつまいも。いよいよ収穫の日を迎えました！ 年度当初は、新型コロナウイルスの影響で、大人達だけの収穫となるかもしれない……と心配していただけたに、園児の皆さんと共にこの日を迎えられる喜びはひとしお。泥だらけになりながら、「とれたー！！」「大きいー！！」「見て見てー！！」といった歓声を上げるちびっ子達を見ていると、自然と「こども倶楽部」の部員さん達の顔もほころびます。

子どもたちが苗植えの時にかけてくれた「美味しくな～れ！」のおまじないが効いて、甘くて美味しいさつまいもが沢山とれました。



4ヵ月間頑張って育てた3園それぞれの看板たち…大分日に焼けています。

こども倶楽部

よいしょ
よいしょ

ふれあいサロン「おいでませの会」

手作りマスクと
メッセージカードを贈りました！

「ふれあいサロンおいでませの会」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために今年度は休会しています。サロンを開くことができない今、「おいでませの会」は会員のみなさんとボランティアのみなさんをつなぐ意味も含めて、手作りマスクと荘原幼稚園「そら組」の園児のみなさんが心を込めて作ってくれた応援メッセージカードを贈りました。



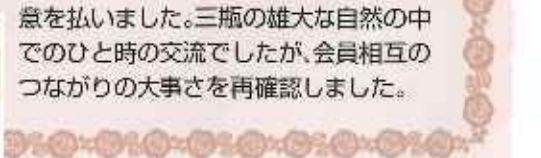
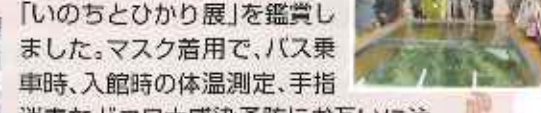
10/17
(土)

「三瓶研修」

レクリエーション部

コロナウイルス感染拡大の中、活動を自粛していましたが、レク、環境福祉、社会文化の三部の企画で10月17日、島根の自然を学びに大型バス2台に分乗し出かけました。参加者40名が4班に分かれ、「自然館サヒメル」では、ガイドさんの案内で外の自然観察を行いました。午後は「仁摩サンドミュージアム」

「いのちとひかり展」を鑑賞しました。マスク着用で、バス乗車時、入館時の体温測定、手指消毒などコロナ感染予防にお互いに注意を払いました。三瓶の雄大な自然の中でのひと時の交流でしたが、会員相互のつながりの大事さを再確認しました。



10/18
(日)

JR荳原駅をキレイに

荳原地区自治協会



皆さんのお力添えのおかげで、今年3月、キレイでそして他にはない特徴的な駅舎に生まれ変わったJR荳原駅。しかし、ツバメの巣や蜘蛛の巣などでひどく汚れており、とても残念な状況でした。そこで「みんなのJR荳原駅」をきれいにすべく、早速「お掃除の日」を計画しボランティアの方を募集したところ、早朝にもかかわらず30人もの皆さんが参加してくださいました。皆さん丁寧に手際よく掃除をして、見違えるようにきれいになりました。ありがとうございました。

駅舎は常にフルオープンですので、今後も定期的な掃除が必要です。「荳原駅をキレイにする会」を結成し、広くボランティア会員を募集します。皆様のご協力をぜひよろしくお願いいたします。ご協力いただける方は、「荳原コミュニティセンター」までご連絡ください。

お問合せ先 電話 72-4600



青パト隊・見守り隊のみなさん

～日々活動中です～

荳原地区青少年育成協議会



本活動も昨年度末から感染症予防措置のため、小学生との「顔合わせ会」「ありがとう会」等の交流事業や、研修会などが軒並み中止になっています。このようなコロナ禍ではありますが、感染症対策をとりながら休むことなくパトロールや見守り活動が続けられています。子どもたちや地域の安全安心のために、隊員の方々には努力していただいています。



青色防犯パトロールは、毎週水曜日和金曜日に子どもたちの下校に合わせて巡回されています。見守り隊のみなさんは、毎週月曜日に、小学校低学年の下校時に合わせて見守ってください。また、指定日以外も自主的にパトロールしてくださったり、見守りで子どもたちを迎えてくださったりとご協力いただいています。地道な活動ですが、日々の積み重ねが交通事故を未然に防ぐ大きな成果となって表れていると思います。

しかし、隊員の方は長い期間継続して活動していただいている方が多く、年齢構成にも偏りがあります。将来的な活動継続のためにも、新規メンバーや若い方の参加が必要です。仕事の休みが平日の方や、在宅勤務で時間帯によってはパトロールに参加できる若い方もいらっしゃると思います。地域の子どものため、荳原の町の安全な暮らしのためにぜひ力を貸していただければと思います。

ご協力いただける方は、「荳原コミュニティセンター」までご連絡ください。



10/25
(日)

荘原・出東一斉クリーン大作戦 出雲市環境保全連合会荘原支部

10月25日(日)、朝8時から、荘原・出東地域で一斉にごみ拾い活動を行いました。参加してくださった皆さんのおかげで町が更にきれいになりました。ありがとうございます。

拾われたごみは、空き缶や空きびん、煙草の吸殻、お菓子の空き袋などなど……。一見きれいに見える場所でも、あちらこちらにポイ捨てされたであろうごみが落ちています。

荘原小学校児童、斐川東中学校生徒のみなさんも早起きして参加してくださり、中には、就学前の小さなお子さんや、赤ちゃんを抱っこしながら参加してくださったお母さんもいらっしゃいました。家族一丸となって自分たちが住む地域をきれいにする姿はとても美しく、幼少期から地域の一員としてこうした活動に参加してくれたお子さん達の姿を、微笑ましく頼もしく見つめた一日でした。



10/15
(木)

スタンダードバラ台木の挿し木講座

講師 福島 博 氏

しょうばら Showバラの会

「荘原コミセン」の駐車場の周りにあるバラは、スタンダードでノイバラに挿し木をしてできたものです。このバラに魅了され我が家でもバラを生育しています。この度四季咲きのバラを楽しみたい「Showバラの会」会員12名が福島博さんを講師とした講習会を開催しました。

挿し木用にしっかりしたノイバラを選び処理し、ペットボトルを改良した挿し木用鉢に土を入れ挿し木をします。来年2月ごろ挿し木しておいたノイバラに自分の気に入ったバラを接ぎ木します。その後、大きな鉢か地面に植え直します。2年後くらいには、香り高い気品あふれるバラの花が咲き始めます。参加者は聞き漏らしのないよう熱心に勉強しました。今日の挿し木が成功し来年の接ぎ木ができることを願っています。



おれ

荘原コミセン大掃除

荘原コミセン 別室・サークルのみなさん



10/7
(水)

荘原コミセンの教室・サークルのみなさんに協力していただき、文化祭前の大掃除を行いました。普段はなかなか手が行き届かないところまで丁寧に掃除をしていただき、きれいになったコミセンで文化祭を実施することができました。

大掃除に参加していただきました教室・サークルのみなさん、ありがとうございました。



手作り雑巾のご寄付

グループホーム「柳緑の里」様

グループホーム「柳緑の里」様より、手作り雑巾をご寄付いただきました。

ステッチを施した素敵な雑巾です。大切に使用させていただきます。

ありがとうございました。



教室・サークルの紹介

草萌句会

「草萌句会」は、現在会員13名、顧問は伊藤友城先生です。主な活動内容は、年に6回句会を行い(句会を行わない月は授句の時)、年に1回4月に吟行句会を行います。また、10月のコミセンの文化祭にも参加しています。

俳句は、四季折々の自然と対峙し、思ったことを17文字に表します。ノートと鉛筆さえあれば何処でも出来、私の活性化にも役立ちます。

俳句に熱心をお持ちの方、と一緒に俳句を作ってみませんか。見学にお知り合いの方といらしてください。会員一円お待ちしています。

庄原草萌句会

山歩きの会

私たちの会は、今年で21年目になります。その間毎月1回の山行を予定し、雨で中止の場合を除き、ほぼ年に10回は山に登っております。考えてみれば210回も山に行っているわけで、季節ごとに同じ山にも行きました。黒根山の山、黒根山の山が主ですが、年に1回、7月末に1泊にて遠征を行っています。(アルプス・白山・御前山 等)

現在の会員数は男性20名・女性17名の37名(50代~80代)です。山頂までの行程は至極の短です。下山は戻る途中で、帰る途中で温泉で疲れを癒します。全体的なこと間違いなしです。あなたも是非どうぞ。



60歳からのウォーキング教室

姿勢よく歩幅に歩く教室です。男女問わず、普段にも使える歩き方です。若々しく健康でいたい、シェイプアップしたい方にお勧めです。ポスチャーウォーキング講師:片山由紀
katayama@posturewalking.jp
090-7541-7742



フォークダンスみつば

ゆっくりとゆきつゆきつを繰り返して足腰を鍛えて老化防止。ちょっとだけ膝を動かしてほけ防止。先生方の「忘れてもいいよ」を真に受けて、先ほどの振り付けがすっかり頭から抜けて「さよなら、またね」とお別れです。気楽なサークル、フォークダンス「みつば」です。これから、元気で体をほらほら動かしていきたいと考えている平均年齢77歳の若いグループ「みつば」です。

なつかしい歌、はやりの歌、民謡など楽しく踊っています。月2回(第2・第4月曜日の午後)に活動しています。皆さんと一緒に踊りませんか? 楽しいですよ。



フォークダンスA



フォークダンスA、夜の教室です。フォークダンス、レクダンス、民謡などに月に2回(第2・4金曜日)行っています。歌を聴き、体を動かし、みんな楽しく踊っています。

会員は14名、講師2名、計16名で楽しく踊っており、健康維持はもちろさんのこと、幅広い年代の方と友達になれるのも魅力のひとつです。

興味のある方、ぜひ見学に来てください。男性も歓迎! お待ちしています。

ピアノ教室A

1)活動日 毎月第1・3木曜日 13:00~15:00
※都合により変更あり

2)活動内容

現在、7名で活動しています。教本に沿ってゆっくりとしたペースで練習をしています。全体練習をしたあとは個人レッスンもあるので、教本の曲だけでなく、個人的に練習している曲などの指導を受けることもできます。



大好きな曲がピアノで弾けたら……とても心が豊かになります。楽しい教室です。どうぞ聞いてみてください。

いけ花の会

秋は、「いけ花の会(池坊)」は、第1・第3月曜日13時半~15時半までそれぞれ季節の花を取り寄せ、いろいろな花形を楽しみながら勉強しています。会員は8名で、岡 和夫先生(平田在住)をお招きして活動しています。結成して数分経ちますが、ほとんど全員で結成でこられたのは、みんなとても花が好きで生けることが大好きだからだと思います。これからの秋も、楽しみながら、「細く、長く、元気で続けよう」を合言葉にがんばっていきます。



おおぎ会

「おおぎ会」は、庄太鼓と申請書を練習して日々発表会に参加しています。活動は毎月2回、第2・第4火曜日の午後2時からです。振り付けを覚えることがあっても、「ここまで覚えてこれたのがいいことだね」とメンバー同士励み合ひながら楽しく活動しています。

どなたでも気軽に見学に来てください。お待ちしております。



ピアノB

ピアノB教室は、月2回、講師の先生のご指導のもと、ピアノとキーボードを使い、レッスンに励んでいます。創立以来のベテランさんから、最近始められたフレッシュビギナーさんまで、幅広い層でピアノ演奏を楽しんでいます。毎日宿題に出される課題曲を全員で演奏し、その後の個人レッスンで各自に合わせてききながら指導をしてもらえます。

年末には、1年の集大成としてクリスマス・コンサート(発表会)とそれに続く美味ランチ会で総練習を深めています。和やかで温かい地の良いグループです。興味のある方、是非一度気軽にレッスン風景をのぞいてみてください。お待ちしております。



年末年始の利用について

庄原コミュニティセンター

12月29日(火)から1月3日(日)まで一般業務、貸館業務はお休みします。

リサイクルステーション

1月2日(土)・3日(日)は利用できません。

編集後記

庄原コミセン専門部の「まちづくり部」で、昔の庄原の写真などの募集があり、私も夫に頼んでアルバムを押し入れから引っ張り出してもらい、早速広げてみました。

残念ながら昔の風景写真はあまりなかったのですが、現在のグリーンタウン辺りが一面の水田だったり、庄原小の校庭にある神蔵岩船山古墳にすべり台があって、子ども達が楽しそうに遊んでいる風景は、よそから嫁いできた私にとっては衝撃的でした。それ以上に、その頃の家族や親戚や知人の写真を見て大いに盛り上がりました。

現在、写真はデジカメやスマホで撮るのが一般的で、アルバムを広げてみる機会もめっきり減ってしまったような気がします。皆さんもこの機会に昔のアルバムを広げて、家族や親戚で話し合ってみませんか? 盛り上がること請け合いですよ。文責(隆)

ご寄付御礼

香典返し 金封
松本 幹夫 様 駅通り自治会
丸口 真由美 様 中央東自治会
須田 美智夫 様 御射山自治会

皆様からお寄せいただきましたお志は、庄原地区社会福祉事業に活用させていただきます。誠にありがとうございます。